

事 務 連 絡  
令和 4 年 1 月 6 日

公益社団法人 日本獣医師会 御中

厚生労働省健康局結核感染症課

日本医師会・日本獣医師会・厚生労働省による連携シンポジウム  
「ここまでわかった、人と動物における新型コロナウイルス感染症  
ーコロナ禍におけるペットとの付き合い方ー」の開催について

日頃から、公衆衛生行政に御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

感染症の分野において、動物からヒトへ伝播する感染症（動物由来感染症）は、ヒトにおける感染症のうち半数以上を占めると推定されています。動物由来感染症対策には、医療、獣医療などの関係者が分野横断的に連携する「ワンヘルス・アプローチ」の取組が重要です。

こうした観点から、毎年、厚生労働省においては、動物由来感染症対策に関わる医療・獣医療等の方々の分野間連携を推進するとともに、国民の皆様に対して、動物由来感染症の現状と対策の重要性について、広く普及・啓発することを目的としたワンヘルス・アプローチに関するシンポジウムを開催しているところです。

今年度についても、本年1月21日（金）から2月6日（日）までの期間、オンデマンド配信形式にて、日本医師会・日本獣医師会・厚生労働省による連携シンポジウム「ここまでわかった、人と動物における新型コロナウイルス感染症ーコロナ禍におけるペットとの付き合い方ー」を開催することといたしました。

つきましては、関係者の皆様へ本連携シンポジウムの開催（別添）について広く周知いただき、多くの皆様に御参加いただけるよう御配慮の程よろしくお願ひします。

厚生労働省健康局結核感染症課

担当：井谷 寛

TEL：(代) 03-5253-1111 (内) 8340

FAX：03-3581-6251

Email：[itani-hiroshi.v16@mhlw.go.jp](mailto:itani-hiroshi.v16@mhlw.go.jp)

日本医師会・日本獣医師会・厚生労働省による連携シンポジウム  
**ここまでわかった、人と動物における新型コロナウイルス感染症**  
ーコロナ禍におけるペットとの付き合い方ー

**主催：**公益社団法人日本医師会、公益社団法人日本獣医師会、厚生労働省

**開催日程：**令和4年1月21日（金）～2月6日（日）

**開催方式：**オンライン配信によるオンデマンド形式

**開催内容：**

「ここまでわかった、人と動物における新型コロナウイルス感染症  
ーコロナ禍におけるペットとの付き合い方ー」

・挨拶

公益社団法人 日本医師会

公益社団法人 日本獣医師会

厚生労働省

・シンポジウム（講演タイトルは変更することがあります。）

- 1 「COVID-19 の現在及び今後の動向」  
松本哲哉 先生（国際医療福祉大学）
- 2 「COVID-19 ワクチンの効果と安全性」  
岩田 敏 先生（国立がん研究センター中央病院 感染症部／感染制御室）
- 3 「ペットと COVID-19 感染症の実態」  
桃井康行 先生（東京大学）
- 4 「小動物臨床の現場における COVID-19 に関連した取組み」  
中川清志 先生（公益社団法人東京都獣医師会）
- 5 総合討論

**参加料：**無 料

（本シンポジウムは、オンライン配信にて開催する「令和3年度日本獣医師会  
獣医学術学会年次大会」のプログラムとして開催します。）

（参加料は無料ですが、視聴には参加登録の手続きが必要です。日本獣医師会  
ホームページの「トピックス欄」から大会ホームページにお入りいただき、  
「参加登録」からお申込みください。）

令和3年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会ホームページ

<http://jvma2022.umin.jp/index.html>

（QRコードからは直接、参加登録フォームにお入りいただけます。）



※ 本シンポジウムは、「科学研究費補助金（研究成果公開促進費）助成事業 市民公開シン  
ポジウム」として開催します。